

1 調査名称：川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討調査

2 調査主体：川越市

3 調査圏域：川越都市圏

4 調査期間：平成21年度

5 調査概要：

本市の北部中心市街地に位置する一番街周辺は、重要伝統的建造物群保存地区に指定され、歴史的な町並みとして本市の観光の拠点となっている。一方でその中心に位置する一番街は「都市計画道路中央通り線」として本市の南北を貫く主要幹線道路でもあり、また生活道路としても非常に重要な役割を担っている。

近年では観光客の増大により、車・自転車・歩行者、さらには人力車などの交通が限られた道路空間の中で輻湊し、安全上も、また景観の上からも、都市のイメージダウンにもなりかねない状況が続いている。

本調査では、これまで検討してきた交通施策について実際に「交通社会実験」として実施するとともに、交通量調査やアンケート調査など、施策の評価・検証に必要な調査を実施し、交通施策の実現性について検討を行なう。

また、上位計画や過年度の検討、現在の交通状況を把握し、社会実験の結果とも合わせて、連携して実施すべき関連施策や、目指すべきまちづくりの方向性を整理した上で、本市の交通ビジョンともなる交通施策の展開方針をまとめる。

I 調査概要

1 調査名：川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討調査

2 報告書目次

第1章 都心のまちづくり交通ビジョン検討

- 1-1 上位計画における都市像・交通像
- 1-2 川越市の交通現況
- 1-3 川越市の交通課題
- 1-4 川越市の交通施策の方向性

第2章 社会実験の実施

- 2-1 社会実験の計画・準備
- 2-2 社会実験の実施
- 2-3 検証・評価のための調査の実施

第3章 社会実験の効果分析

- 3-1 一番街の交通環境改善
 - 3-1-1 効果分析・評価の体系
 - 3-1-2 一番街の交通量
 - 3-1-3 一番街の歩行行動
 - 3-1-4 一番街の印象
 - 3-1-5 新たな課題
- 3-2 中心部交通量の抑制と周辺道路への交通負荷影響
 - 3-2-1 効果分析・評価の体系
 - 3-2-2 中心部交通量の抑制
 - 3-2-3 周辺道路への交通負荷影響
- 3-3 地域住民の生活への影響有無・内容
 - 3-3-1 効果分析・評価の体系
 - 3-3-2 生活道路の自動車交通量
 - 3-3-3 実験を通じての生活への影響
- 3-4 沿道の伝統的建造物群への振動の低減
 - 3-4-1 効果分析・評価の体系
 - 3-4-2 振動レベル
- 3-5 実験施策の評価
 - 3-5-1 評価の体系
 - 3-5-2 交通規制の受容性・評価
 - 3-5-3 案内看板の有効性・評価
 - 3-5-4 郊外型駐車場の有効性・評価
- 3-6 実験結果の評価と課題

第4章 まとめ

- 4-1 社会実験結果の分析・評価に基づく川越市の交通施策
- 4-2 川越市の中心市街地における戦略施策の展開方針
- 4-3 施策の実施に向けたプログラム

参考資料編

実態調査計画

川越市一番街地区における交通量調査

委員会等の開催

3 調査体制

川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会 (委員長：埼玉大学教授 久保田 尚)
川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会幹事会 (幹事長：川越市総合政策部長 西川 利雄)
川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会 事務局 (川越市総合政策部都市交通政策課)

4 委員会名簿等

川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会委員名簿

(敬称略)

区 分	委 員	職 名	備 考
周辺自治会			
志多町	小林 貞良	自治会副会長	
宮下町一丁目	金子 金次	自治会長	
宮下町二丁目	波田 静一	自治会長	
喜多町	徳田 彰一	自治会長	
元町一丁目	可児 一男	自治会長	
元町二丁目	森田 洋一	自治会長	
幸町	白石 勲	自治会長	
末広町二丁目	田中 克己	自治会長	
大手町	山崎 耕一郎	自治会長	
仲町	堤 修一	自治会長	副委員長
連雀町	伊藤 義郎	自治会長	
松江町二丁目	西澤 堅	自治会長	
末広町一丁目	原田 誠一	自治会長	
末広町三丁目	飯島 一次	自治会長	
六軒町二丁目	西澤 徳重	自治会長	

三久保町	矢口 孝次	自治会副会長	
松江町一丁目	星野 明	字町公民館長	
久保町	岡田 迪夫	自治会長	
郭町一丁目	長沢 英機	自治会長	
中原町一丁目	天沼 忠一	自治会長	
新富町一丁目	井原 信義	自治会長	
学識経験者			
埼玉大学 教授	久保田 尚	教授	委員長
関係機関及び団体			
国土交通省大宮国道事務所	後閑 浩幸	計画課長	
川越県土整備事務所	諏訪 君昭	道路環境部長	
埼玉県警察本部交通規制課	田島 昌明	課長	
川越警察署	結城 弘	交通課長	
川越商工会議所	真仁田 誠	事務局長	
川越一番街商業協同組合	吉崎 正明	理事長	
川越商店街連合会	金子 憲二	会長	
東武バスウエスト(株)	大久保 雄二	業務課長	
イーグルバス(株)	谷島 賢	代表取締役社長	
川越市			
総合政策部長	西川 利雄	部長	
福祉部長	吉野 誠一	部長	
市民部長	清水 昇	部長	
産業観光部長	戸来 賢次	部長	
都市計画部長	鹿ノ戸 健次	部長	
建設部長	染谷 実	部長	

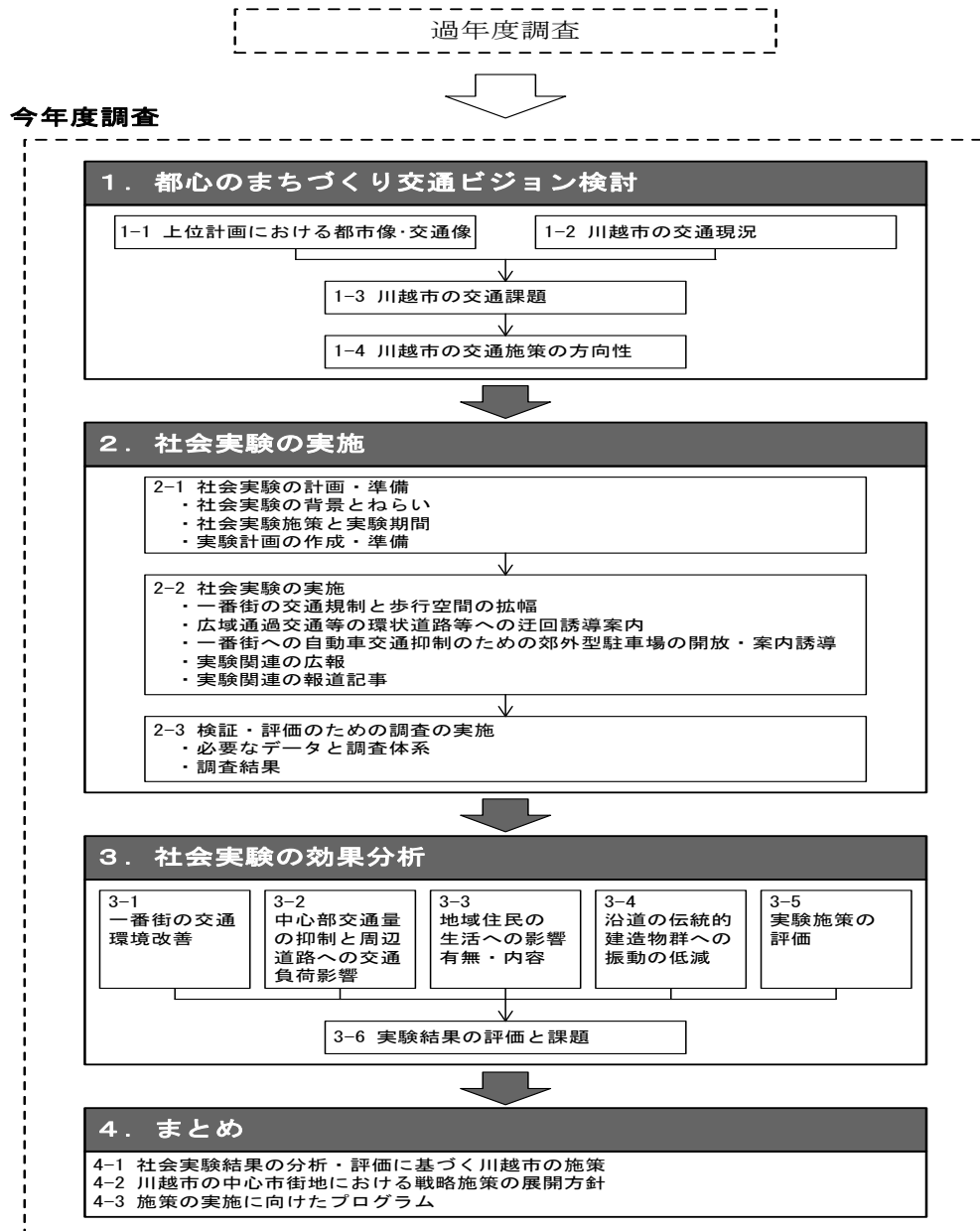
(平成 21 年度)

II 調査成果

1 調査目的

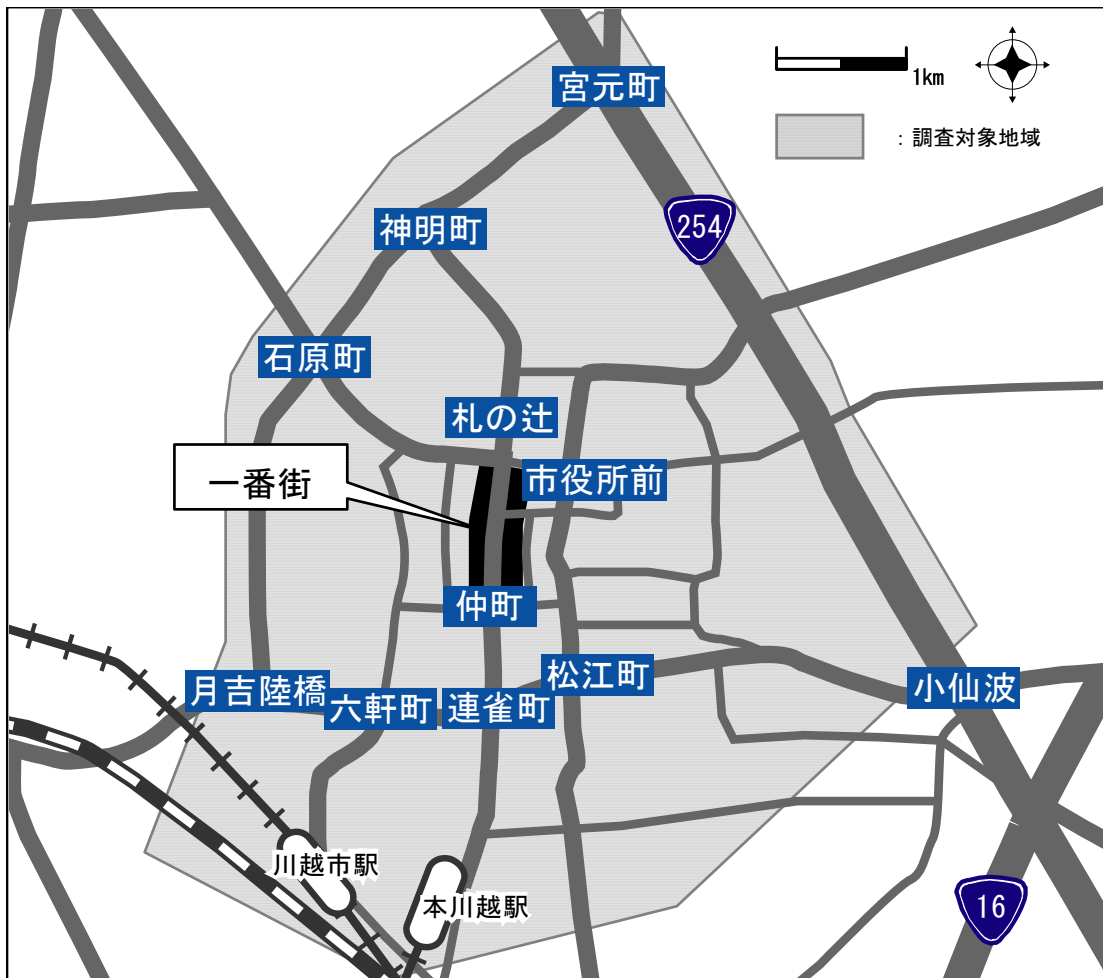
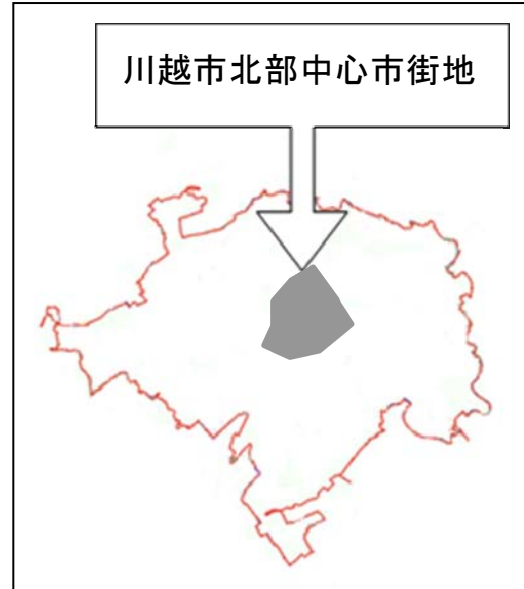
本調査は、川越市のまちづくり施策の一環として検討を重ねてきている北部中心市街地（『一番街』周辺）における戦略的交通施策（将来の地域交通対応策として、車両通行規制と併せて実施する誘導施策等のパッケージ化した総合的な交通施策）を定め、その本格運用に向けた課題や影響を検証する社会実験の実施と、施策の評価検証及び実施に向けたプログラムの作成を目的とする。

2 調査フロー



3 調査圏域図

川越市の中心市街地北部に位置する一番街及びその周辺地域とする。



4 調査成果

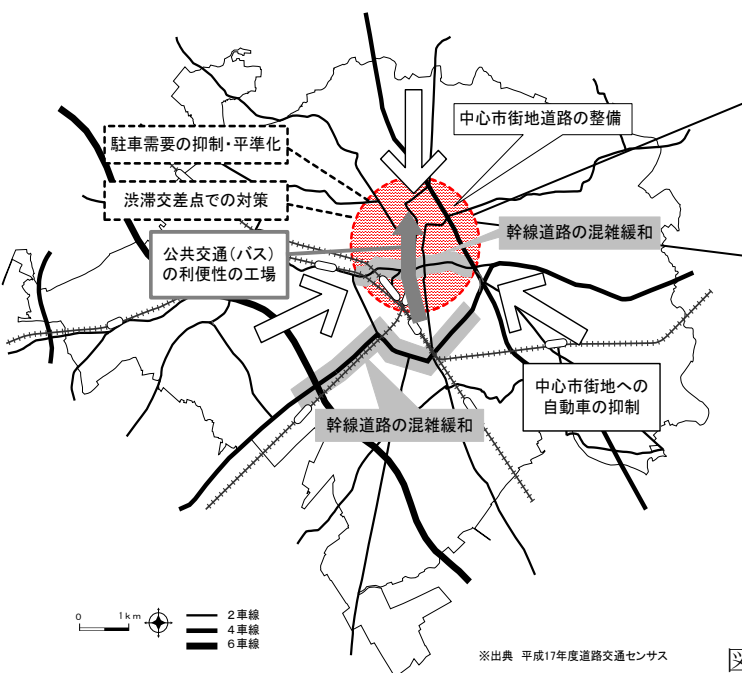
第1章 都心のまちづくり交通ビジョン検討

1 川越市における交通課題と施策の方向性

川越市における交通課題と施策の方向性を、北部中心市街地、中心市街地全体、市域全体で整理した。

表 川越市の交通課題と方向性

	既存の課題	これまでの対応(変化)	現在の課題	対策の方向性
中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史文化資産保全と都市基盤整備の両立 ○交通安全の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・一番街の歩行者の交通安全 ○ドミノ的渋滞の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・T字やクランク道路への対応 ・川越街道の渋滞解消 ・高澤橋通りの渋滞解消 ○観光客と住民意識の乖離縮小 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物群保存地区の指定 ・都市計画道路の縮小変更 <p>(観光客の増大)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○町並みの保全と交通施策の両立(蔵づくりの建物の保全) ○振動対策 ○交通安全の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・一番街の歩行者の交通安全 ○ドミノ的渋滞の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・T字やクランク道路への対応 ・川越街道の渋滞解消 ・高澤橋通りの渋滞解消 ○自動車交通量の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・混雑道路の存在 ○観光客と住民意識の乖離縮小 	交通量を抑制するとともに地域を活性化する
	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地への交通の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場不足による入庫待ちやうろつき交通の解消 ○道路ネットワークの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・県道川越日高線の渋滞解消 ○公共交通(バス)の利便性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所駐車場の一般開放 ・市役所前道路の改良 	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地への交通の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車需要の抑制・平準化 ・自動車交通量の抑制 ○道路混雑の緩和・渋滞の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地内道路の整備 ・渋滞交差点での対策 ○公共交通(バス)の利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・交通結節点での案内が不十分 	自動車を中心市街地の外縁部に誘導し、自動車交通量を減らしながら地区内の交通円滑化を図る
市域全体	<ul style="list-style-type: none"> ○幹線道路ネットワークの整備 ○幹線道路の混雑緩和 ○公共交通空白地区の解消 	<ul style="list-style-type: none"> ・北環状線の一部供用開始 ・コミュニティバスの運行 	<ul style="list-style-type: none"> ○道路混雑の緩和・渋滞の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路ネットワークの整備 ・幹線道路の混雑緩和 ○公共交通(バス)の利便性の向上 	道路整備の推進とともに公共交通の利便性を向上する



※出典 平成17年度道路交通センサス

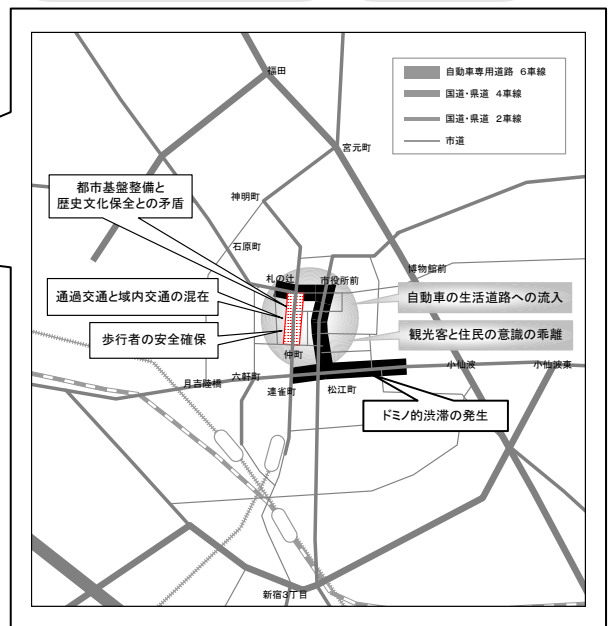


図 川越市における施策展開

第2章 社会実験の実施

1 社会実験の背景とねらい

歴史的な町並みの保全・活用と市街地整備の両立を図るまちづくりについては、平成11年の都市計画決定により、まちづくりや景観への取組の方向性がまとまり、伝統的な町並み保全と連携したまちづくりを進めてきた。

しかしながら、一番街は中心市街地の主要な道路でもあり、交通集中による慢性的な道路混雑及び振動が発生しているため、市街地の安全・円滑な交通確保を図る交通環境の改善は大きな課題として残っている。

今回の交通社会実験では、想定される交通施策を実際に体験し、市民と共に本市の交通施策について考える機会とする。また、関連する交通施策についても体系的に整理し、戦略的な交通政策を検討する。

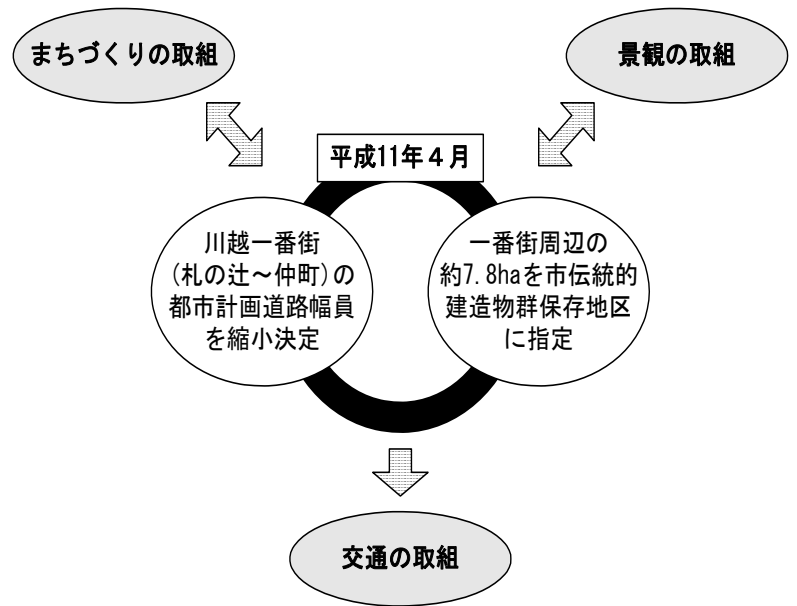


図 取組の端緒と取組課題

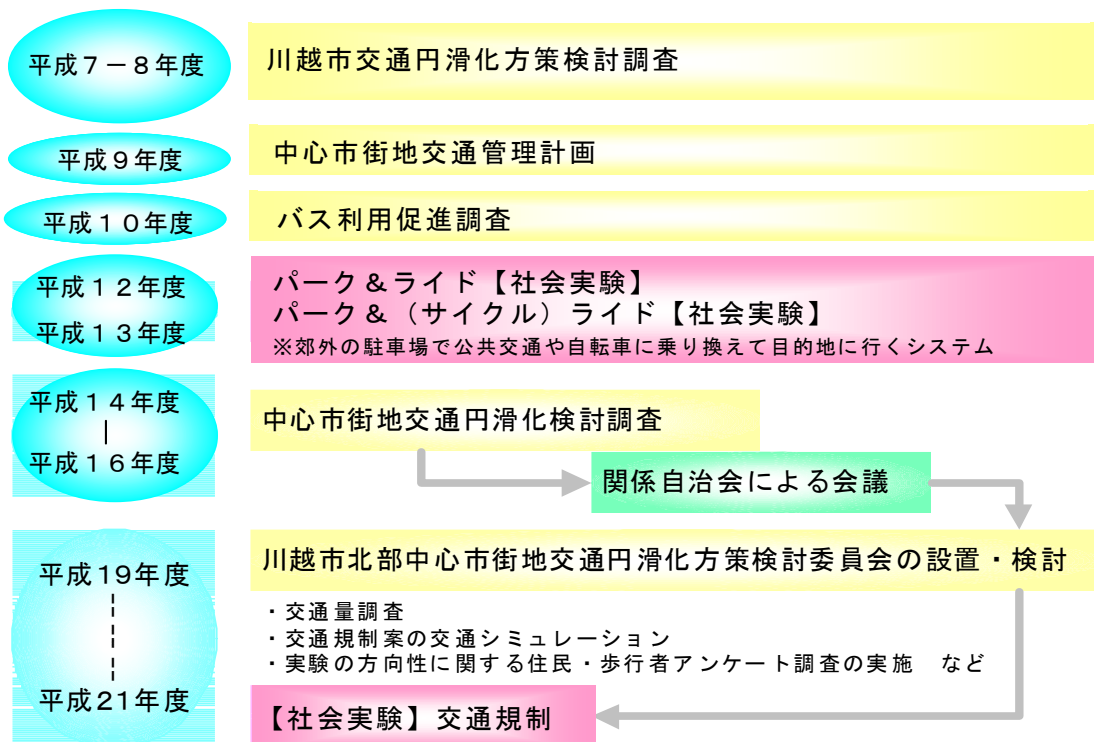


図 検討経緯

2 社会実験のねらいと実験施策

実験施策の実施による有効性検証・改善事項の整理や関係者間の理解促進や合意形成など施策の実現性の確認をねらいとして実施した。

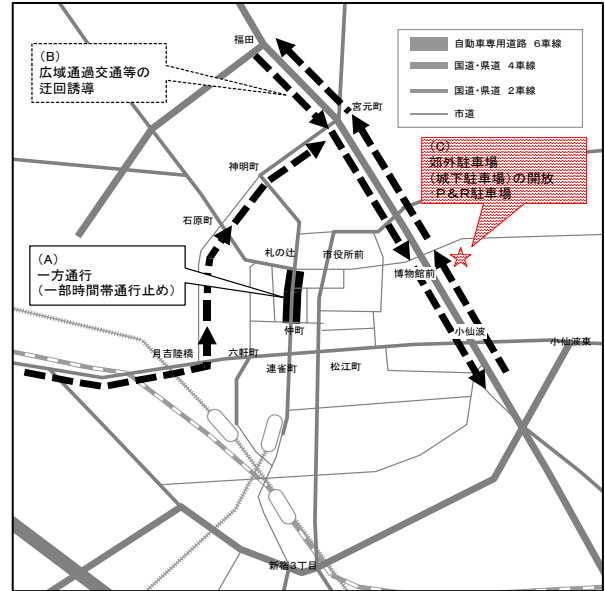
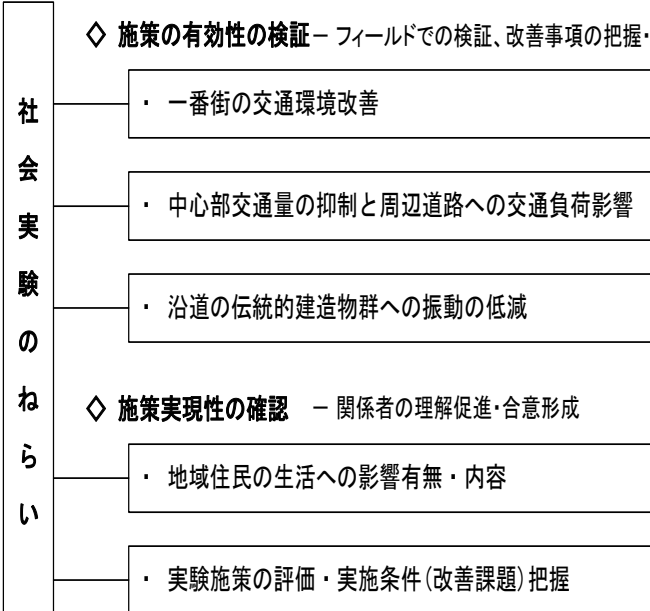


図 2-1-4 社会実験のねらい

図 2-1-6 社会実験施策

3 実験概要 (パンフレット)

お知らせ

川越の交通をみんなで考える17日間

川越・一番街周辺 交通社会実験

一番街(礼の辻～仲町)

一方通行規制
平成21年11月7日(土)～23日(月)

通行止め 10時～16時
平成21年11月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、23日(月)
※それ以外の時間帯は一方通行規制

平成21年 **11月7日(土)▶23日(月)**

実施主体: 川越市、川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会、川越警察署

川越の交通をみんなで考える17日間

川越・一番街周辺 交通社会実験

平成21年 **11月7日(土)▶23日(月)**

一方通行規制 平成21年11月7日(土)～23日(月)

通行止め 10時～16時
平成21年11月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、23日(月)
※それ以外の時間帯は一方通行規制

実施主旨

一番街(中央通り)は、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、現在の顔で町並みの保存が図られている一方で、幹線道路として、また観光の拠点として交通が集中しています。そのため周辺住民の苦悩をはじめ来街された方が安心して歩ける空間も十分にありません。このような状況の中でまづの課題として検討を重ねてきた交通問題について、交通社会実験を通じて交通規制や必要な施策を試し、地域にあった交通のあり方について検証します。

規制概要

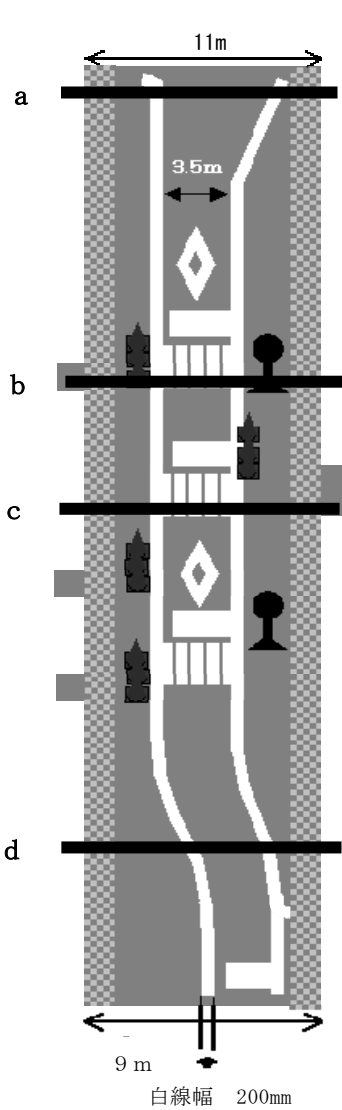
一番街通りの交通規制 (一方通行、車道通行止め)

その他実施内容

- ・ 通過交通の適切な誘導 (環状道路への交通の誘導)
- ・ 一番街に集中する交通の分散 (城下駐車場への誘導、P&R)

お問い合わせ: 川越市都市交通政策課 TEL(049)224-5519

4 社会実験の実施（一番街の交通規制と歩行空間の拡幅）



社会実験前（対面交通）



消去した既存のセンターライン 実験用に設置した外側線 消去した既存の外側線
社会実験時の一番街

図 社会実験時の車線構成



社会実験中（一方通行時）

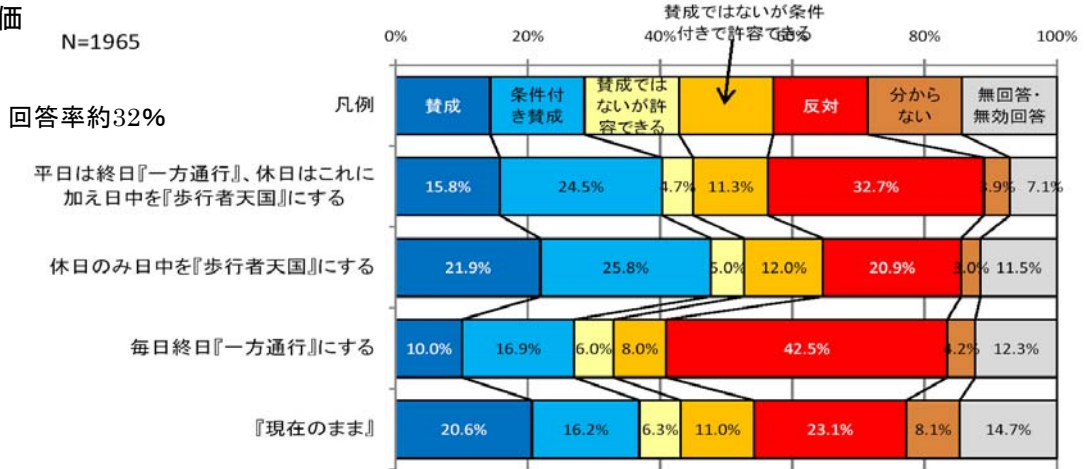


社会実験中（車両通行止め時）

第3章 社会実験の効果分析

○交通規制の評価【住民意識調査、歩行者アンケート】

■住民の評価



■歩行者の評価

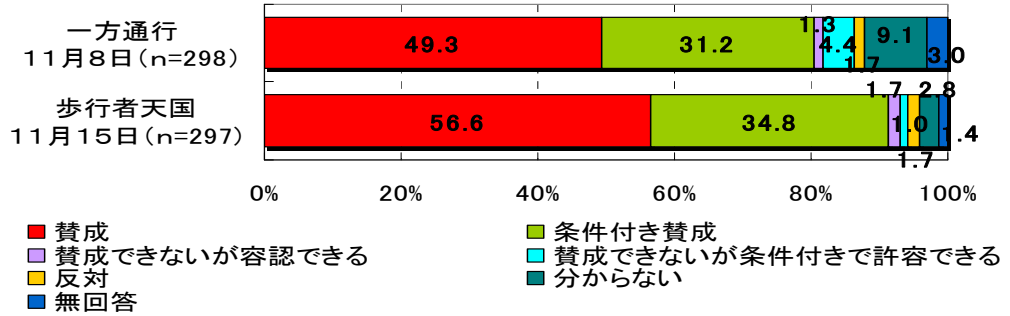
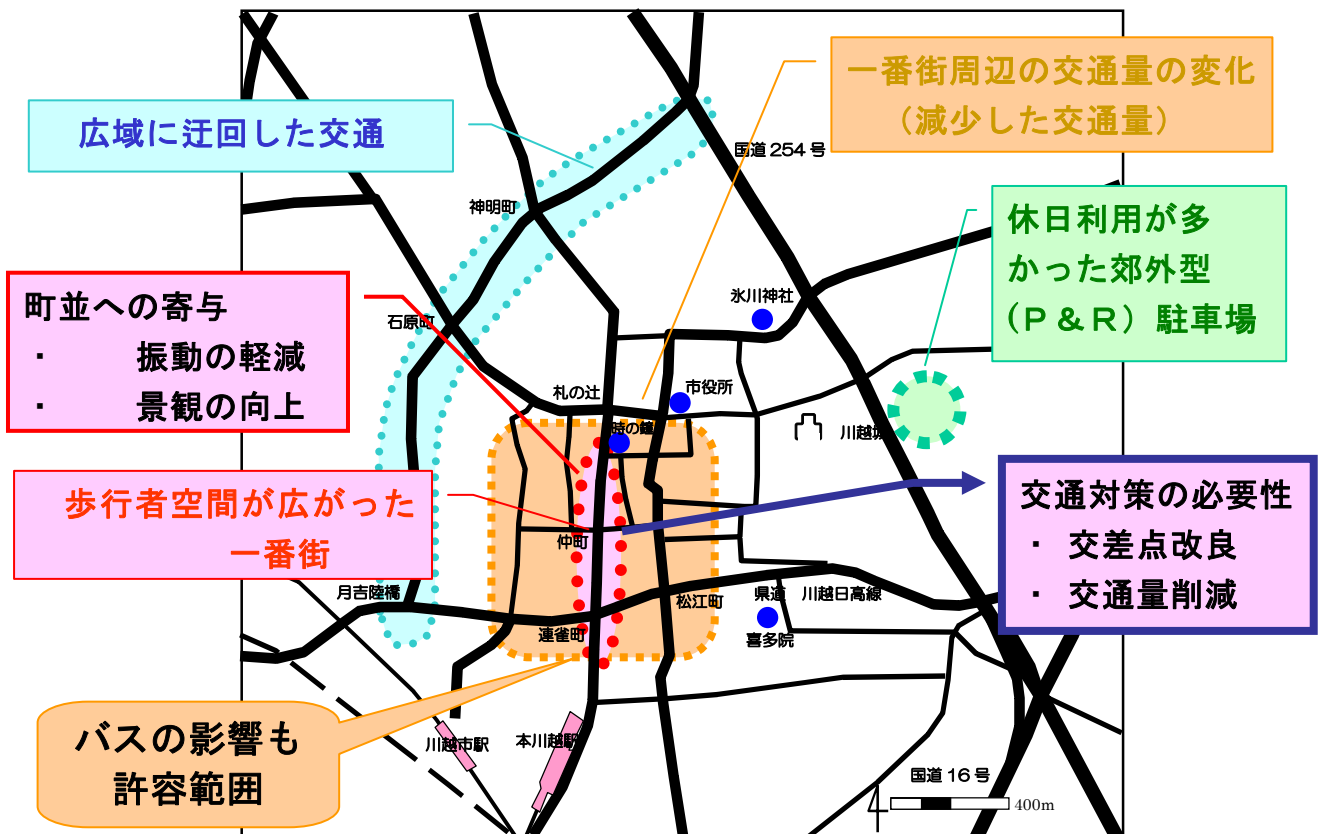
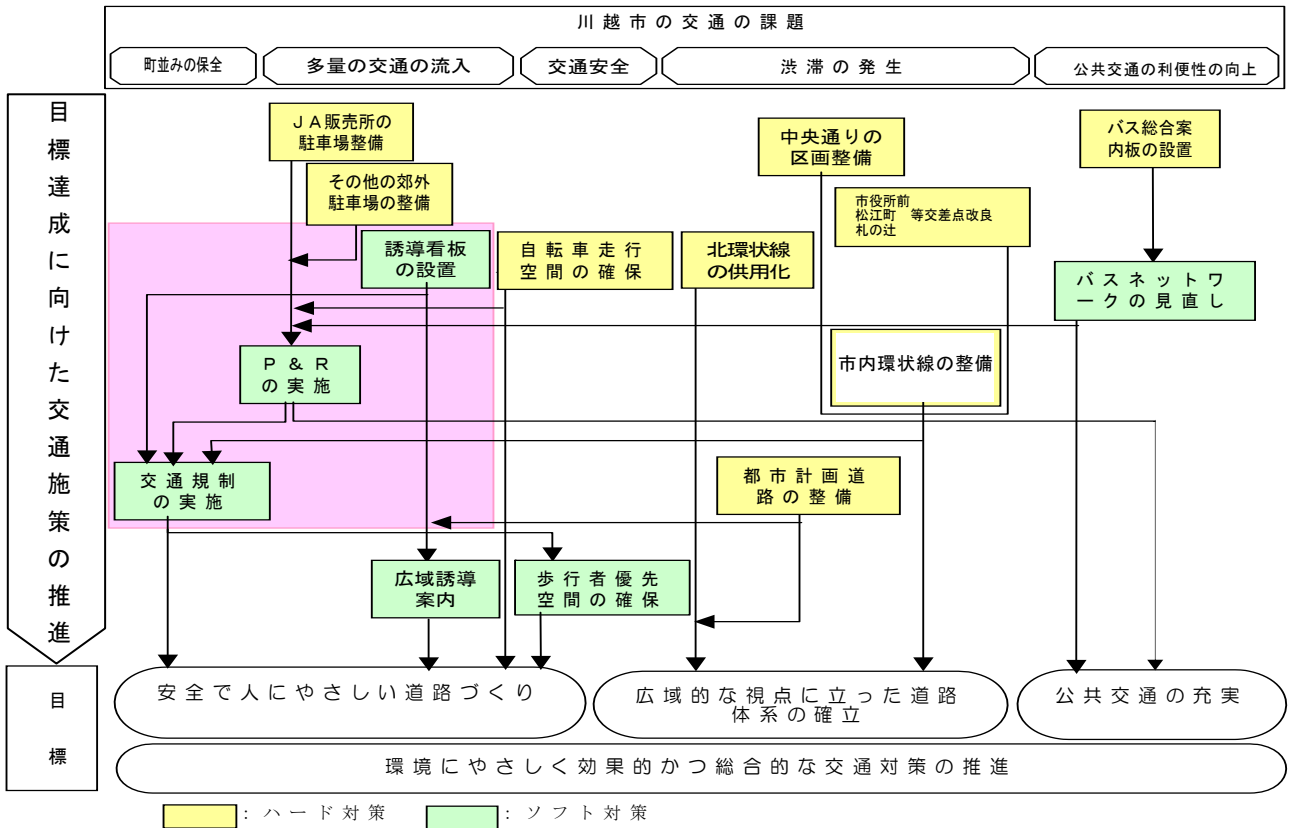


図 社会実験の影響・効果で分ったこと



第4章 まとめ

1 社会実験結果の分析・評価に基づく川越市の交通施策



2 川越市の中心市街地における戦略施策の展開方針

- 歩行者空間の確保と市街地交通環境の改善
 - ① 交通規制による歩行者空間の確保
 - ② 交差点改良等による交通渋滞緩和と安全確保
(重要交差点：松江町・市役所前・札の辻・連雀町・松江町教会前交差点)
 - ③ 市内循環線等の整備 (関連都市計画道路等の整備)
- 中心市街地の交通抑制と迂回交通の整流化
 - ④ J A直販所と連携した郊外型駐車場整備 (パーク&ライド用駐車場等の整備)
 - ⑤ 流入抑制施策の検討・実施 (案内誘導板、交通規制)
 - ⑥ 北環状線等の環状道路整備、小仙波東・新宿3丁目交差点等の整備

3 今後の施策の進め方

一番街周辺の交通の有り方についての判断には、以下のポイントが重要である。

- ① 一番街の商業・観光業
 - ② 一番街沿道居住者等の自動車・バスの利便性
 - ③ 周辺道路の渋滞
- 一番街の安全安心な通行・周辺道路の渋滞対策を市民と共に考える

図 川越市の中心市街地における施策展開イメージ

